

第23回全国中学生創造ものづくり教育フェア

〈倉庫造アイデアロボットコンテスト部門〉 栃木県予選会実施要項

1 趣 旨

技術・家庭科で習得した知識・技術を生かし、ロボットの設計、製作を通してつくる喜びや仲間と共同して競技する喜びを味わう機会とする。また、発表のを通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識・技能の向上を図る。

2 主 催 栃木県中学校教育研究会 技術・家庭科部会

3 後 援 栃木県教育委員会

4 開催日時 令和5年11月5日（日）

5 開催場所 栃木市立大平中学校 体育館 栃木市大平町蔵井2026-1 TEL 0282-43-2223

6 競技部門

(1) 基礎部門「Ace in the hole3」

中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できるロボットの部門。
中学3年間で複数回参加が可能

(2) 計測・制御部門「ワクワク！ロボット定植 ～スマート農業に挑戦！～」

中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で参加できるロボットとプログラミングの部門。
中学3年間で複数回の参加が可能

(3) 応用・発展部門「もっと支援物資を運搬せよ！」

中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットの部門。
中学3年間で複数回での参加が可能

※競技内容の詳細は、全日中Web <http://www.ajgika.ne.jp/~robo/> をご覧ください。

7 表彰

各部門ごとに競技優勝1チーム、準優勝1チーム、3位2チームに賞状を授与します。
また、上記の他に審査でアイデア賞（県教育長賞）、テクニカル賞（技家部会長賞）、敢闘賞（審査員特別賞）を授与します。
アイデア賞・テクニカル賞・敢闘賞を受賞したチームは関東大会に出場します。

8 審査の基準について

製作されたロボットの機構・機能・加工精度・創意工夫や操作技術、チームワーク等を審査し、試合の勝敗を加味しつつ審査をするものとします。
また、部門により特性があるため、審査項目及び配点を部門に応じて決定します。

9 申し込みの方法

参加希望の学校は「大会申込用紙(3枚目)」を部門ごとに作成していただき、
令和5年10月13日（金）までにFAXまたはEmailで担当まで送信してください。

10 その他

- ・競技参加者は、教員引率の場合は日本スポーツ振興センターの保険対象となります。
 - ・参加生徒及び引率職員の派遣等に係る費用は本会からは負担いたしませんので、ご了承ください。
 - ・出場チーム一覧表を10月19日(木)以降に関係校にメール配信しますので、エントリーNo.をご確認ください。
 - ・大会当日に持参していただくもの
 - ・大会応諾書… 参加生徒分
 - ・ロボットPRカード… 8部
- ※PRカードの左上のエントリーNo.欄への記入を忘れないようにしてください。
- ・受付のときに応諾書とロボットPRカードを提出してください。
 - ・大会の各種様式は、県技家部会HPよりダウンロードしてください。
 - ・上履き、下足入れを持参してください。引率の方も上履きをご持参ください。

ロボコン運営事務局

さくら市立氏家中学校 若色 賢司

〒329-1311 さくら市氏家3243

TEL 028-682-2204 FAX 028-682-0379

Email jh-ujie@sakura-ednet.jp